

第2回安堵町総合計画審議会・会議録	
<p>■日時 平成29年(2017年)1月31日(水曜日) 午後1時30分～</p> <p>■場所 安堵町役場3階会議室</p> <p>■出席者 野口委員、安田委員、吉田委員、森田委員、斧田委員、山崎委員、岡田委員、森本委員(8名) ※欠席者：奥委員、富井委員、御宮知委員</p>	
開会	
事務局	あいさつ
西本町長	開会あいさつ
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>－ 配布資料、出席者の確認 －</p>
<p>議事 第4次安堵町総合計画後期基本計画について</p> <p>・第4次安堵町総合計画・後期基本計画(素案)</p>	
野口会長	<p>今日はお忙しいところを皆さんお集まり頂きましてありがとうございます。</p> <p>それでは「第4次安堵町総合計画・後期基本計画(素案)」につきまして、議論を重ねていきたいと思っております。まず事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－ 第4次安堵町総合計画・後期基本計画(素案) 第1～2章 について説明－</p> <p>資料4</p>
野口会長	<p>どうもありがとうございました。ご質問やご意見があればお願い致します。</p> <p>では、まず第1章からお願い致します。</p>
吉田委員	<p>36ページ「3. さまざまな場での人権教育の充実」2行目に、「在日外国人児童生徒に関する指導方針」とありますが、下から3行目には、「在日外国人児童生徒に関する指導指針」とあります。これは、2行目は町作成の方針で、下から3行目が県作成の指針ということでしょうか。県は指針しか出されていないはずですから。</p>
事務局	<p>誤字だと思われるので、確認の上で訂正させていただきます。</p>
楮山委員	<p>安堵町のものではないと思います。</p>
吉田委員	<p>指針にされたほうがよいですね。それから正式には「在日外国人(主として韓国・朝鮮人)児童生徒に関する指導指針」となりますので、正式名に入れておかれたほうがよいと思います。</p> <p>34ページの「1 一人ひとりの人権が尊重される平等な社会づくり」の1行目の文言は法律名ですので、鉤括弧「 」が必要です。そして正式名は「特定措置」ではなく「特別措置」です。「地域改善対策特定事業にかかる国の財政上の特別措置に関する法律」として下さい。</p> <p>漢字表記について、本計画の随所に「子供」の「ども」がひらがなで表記されているのですが、これは「混ぜ書き」と言って、日本語としてあまり美しい言葉ではないのです。同和教育や人権教育では「供」を長年使わなかったという経緯もあるのですが、一昨年、文部科学省では漢字を使う方針を固め、統一されています。一方で奈良県の教育委員会では、現在もひらがなの「ども」を使っています。どちらに従うかということになりま</p>

	<p>すが、私は国に従うほうが良いのではないかと考えています。</p> <p>同じように「障害」についても、計画は漢字で、文章ではひらがなが使われています。こちらは、国も県も漢字が使われていますので、準拠して全て漢字の「障害」にするのが良いと思います。</p> <p>25～26 ページの生涯学習の項目で、図書館について一言も触れられていませんので、どこかに「図書館の充実」や「図書館を活用した生涯学習の展開」などの項目が必要だと思います。</p> <p>34～35 ページに、県の「差別をなくす強調月間」と、市町村の「毎月 11 日は『人権を確かめ合う日』」については記載がありますが、国の「人権週間（12 月 4～10 日）」がありません。35 ページの「3. さまざまな場での人権教育の充実」1 行目の「高揚を図るため、・・・」の後ろに入れてはいかがでしょうか。</p>
野口会長	漢字の使い方については教育長いかがでしょうか。
楮山委員	「障害」については、公文書は漢字を使用しますので、漢字の「障害」が良いと思います。
野口会長	では、この審議会としても漢字を採用ということで良いですか。
事務局	文部科学省では全て漢字なのですが、厚生労働省では「子ども」については、ひらがなの「ども」を使用されており、文科省と厚労省で統一されていないところなのです。
吉田委員	どちらに準拠するかという問題ですので、「障害」は漢字が良いと思いますが、「子供」についてはご判断いただいて、統一していただければと思います。
西本町長	「目指す」という言葉の表記も一時議論がありましたね、ひらがなのほうがよいのではないかと。どうなのでしょうかね。
吉田委員	以前は「子ども」の「ども」にひらがなを使うことを薦めていた立場の私が今更言うのも変ですが、特に公文書の場合、混ぜ書きをしないほうがよいと思います。安堵町では公文書でもひらがなを使っておられるのですか。
事務局	例えば子ども子育て支援新制度など、制度や法律でも、ひらがなになっている部分がございます。
吉田委員	特にこだわる訳ではないのですが、教育として子供には漢字を教えておきながら、大人は漢字とひらがなの混ぜ書きを使用するというのが妙だなと思うのです。
事務局	制度名などの固有名詞については、ひらがながあっても良いと考えますので、説明など文章中では漢字を使用するというので、統一し、訂正させていただきます。
吉田委員	決められたことについてはそれで良いと思いますので、ただ、こういった経緯、流れがあるということをお話ししていただけたらと思います。
事務局	はい。統一をさせていただきたいと思います。ありがとうございます。
野口会長	お願い致します。図書館についてはいかがですか。
西本町長	図書や図書室、図書館、その重要性を町がどう考えるかです。もちろん重要ですから、図書の充実を図るといった文言をどこかに入れる必要がありますね。

事務局	重点目標の3番目と、現状と課題の3に挿入させて頂きたいと思います。
吉田委員	25ページの「2. 生涯を通じた学びの場の提供」に入れてはいかがですか。
事務局	はい。わかりました。では重点目標には入れずにそうさせて頂きます。
野口会長	34、35ページについてはどうですか。
吉田委員	国連の世界人権宣言を受けた国の取り組みですので、外してはいけないと思います。
事務局	はい。ありがとうございました。
野口会長	では、第2章について何かご質問やご意見があればお願い致します。
委員一同	<意見なし>
野口会長	では何か気づかれましたら、またその時にお願い致します。 第3章以降について事務局からお願い致します。
事務局	－ 第4次安堵町総合計画・後期基本計画（素案） 第3章 について説明－ 資料4
西本町長	67ページの6行目だけ、文末が「・・・おります。」で、他は「います」で統一されていますね。
事務局	修正させていただきます。
森田委員	75ページ下から5行目に、防災備蓄施設の充実について記載があり、誠に良い傾向だと思っています。評価させて頂きたいと思います。たださらに大切なこととして、水や食料の前に、災害時のトイレ対策をしっかり視野に入れて、どこに何箇所設置するのかといったことを常日頃から確定しておかねばいけません。阪神淡路大震災でも一番困ったことだったと、特に芦屋市職員さんが体験談としておっしゃってました。緊急課題として取り組んで頂けたらと思います。
野口会長	75ページ下から4行目、「・・・食料をはじめ、」の後に入れてはいかがでしょう。
森田委員	その前後で結構ですので、2、3行になるかとは思いますが、どこに何箇所設置するか資材なども含めて、文章で表現して頂けたらと思います。
野口会長	書き方については事務局でよろしくお願い致します。
斧田委員	第1節 土地利用の重点目標に「1 歴史的資産を生かす土地利用」がありますが、町長も常日頃お話しされている富本憲吉や今村勤三について、学校教育の中ではどのように指導・啓蒙されているのでしょうか。子どもの頃から歴史資産について知識を身につけておくことが、IターンやUターンにもつながってくると思うのですが。
楮山委員	24ページ下の主要事業の「道徳教育推進事業」のところに、「地域の人・自然・伝統・文化にふれる体験活動を重視した道徳教育、教科化の推進を・・・」とあるのですが、文言や入れる場所については改めて検討させていただきます。素晴らしい人材を輩出しているというのは、地域学習の上でも大切なことだと思いますので。
野口会長	事務局もよろしいでしょうか。
事務局	はい。
野口会長	他にご質問などございませんか。
委員一同	<意見なし>
野口会長	では、次に第4章、5章について事務局からお願いいたします。
事務局	－ 第4次安堵町総合計画・後期基本計画（素案） 第4、5章 について説明－

資料 4	
野口会長	産業が朱文字になっていますが、もとの文言は何だったのでしょうか。
事務局	商業や工業などが混在していましたので、統一させて頂きました。
野口会長	ありがとうございます。 84 ページの「ふるさと大使」という言葉は町のみなさんはご存知なのですね。ただ、92 ページの「奈良モデル」という言葉は、知っている人とそうでない人がいると思いますので、少し説明があったほうが良いかと思います。よく巻末に用語説明がたくさん添付されていたりもしますが、そこまではしなくとも、誰もが知っている訳ではない言葉については、何か説明があると良いですね。
事務局	はい。なお、「奈良モデル」については、92 ページ主要事業の一番下に「奈良モデル推進事業」として内容説明がございます。県と町の連携（垂直補完）や、市町村間で連携して事業を進めるもの（水平補完）に対して、県が補助を出すというものです。
西本町長	「奈良モデル」というのは、従来の縦割りの関係ではなく、県も市町村もこれからは同じ土俵で考え、協力しあいましょう、補助項目になくとも一緒に取り組んでいくことには県もお金を出しますよ、ということですから、その旨きっちり書かないといけませんね。市町村の財政面でも非常に助かることなのです。少しわかりやすく書いて頂ければと思います。
事務局	はい。
野口会長	3、4、5章について、他に質問などがあればお願いいたします。 もし特になければ、今日ご指摘のあったところを修正して、修正案をパブリックコメントに出します。そのご意見もふまえた上で最終案にしたいと思います。
吉田委員	文章の中で、一重鉤括弧「 」が同じ文言に対してある箇所では括弧があり、別のところではない場合があるので、ばらつきがないように同じ基準で全体を整理していただければと思います。
事務局	最終の訂正も含め、全体の統一がとれた文言に整理させていただきます。委員の皆様に見て頂いた上で、パブリックコメントに出させていただきます。その結果をふまえて答申を頂くこととなりますので、どうぞよろしくお願い致します。
森田委員	少子高齢化、特に少子化について、私は問題提起をしてきました。網羅されていることかと思いますが、人口流出をいかに食い止めるかということ、最目標として念頭に置きながら、いろいろな文言、文章に反映していただきたいと思います。 また、「担当部局、原課が検討しています」「原課の意見として吸い上げている」といったことを総合政策課はおっしゃられますが、原課の基本となる各種団体の委員さんの意見を含むのかどうか。全然伝わってこないように思います。生涯学習、体育協会、消防団、農業、商工業、それぞれの組織を構成する委員さんに普段から相談をもちかけているのかどうか。そうしたことの積み重ねを経て担当部局が意見をまとめ、総合政策課が統括するというのが順序だと思うのです。私自身は、社会教育の委員長をしていますが、問い合わせがきたことはありません。今後はそういった積み上げのシステムを大切にさせて頂けたらと思います。
野口会長	どうもありがとうございました。よろしくお願い致します。

西本町長	<p>これからパブコメも行うところですが、常に意見というのは少ないものです。ですが、料理でも同じで、下味もつけずに作っては見栄えがよく綺麗でも食べにくい。血も肉も入っていない。森田委員は今そういう意味でおっしゃられたと思います。</p> <p>ですから、案が一定まとまったら、各種団体に「この形でいきたいのだけれど」と、会を開いてお話しをし、意見を吸い上げてから完成させるほうが、今後、その委員さんがいかに関わってくれるかということにもつながってくると思います。事務局いかがですか、各種団体についてできますか。</p> <p>その上で、あわせてパブリックコメントをする。それぞれの意見も吸い上げながらまとめあげることが、本当に血となり肉となるのではないか、ということ为先ほどおっしゃったのだと思います。時間的な制約もありますが、単に肩書きをもらっているだけでなく、今後行政に関わっていくのだという考えを持ってもらうだけでもかなり違うと思いますが、どうでしょうか。</p>
事務局	<p>できる限り調整させて頂き、会が開けなくとも、出来るだけ代表の方などにご意見をうかがうといった形をとらせて頂けたらと思います。詳細は、各担当課に調整をお任せする形になり、今ははっきりお答えしかねますが。</p>
森田委員	<p>素案ができれば各課に分散して、総合政策課は統括をすればよいのですよ。</p>
野口会長	<p>時間的制約もあり大変ですが、よろしくお願い致します。</p>
西本町長	<p>少し調整もさせていただきます。</p>
野口会長	<p>では、今日はお忙しい中をお集まりいただいてこれで審議が終わりましたので、この案を修正してパブリックコメントにかけたいと思います。</p> <p>他に、何かこの機会にお話しされたいことなどあればどうぞおっしゃってください。</p>
委員一同	<p><意見なし></p>
野口会長	<p>では、これで審議は終わりました。どうもありがとうございました。 事務局から何かございましたらお願い致します。</p>
事務局	<p>大変お忙しいお時間をお借りしまして、委員の皆様にはご審議を頂きまして、ありがとうございました。訂正・修正したものを委員の皆様に見て頂いた上で、パブリックコメントという形で住民の皆様にご意見を頂きます。同時進行で、各種団体の皆様にもできるだけ最終案をご審議頂き、全体をまとめてから最後の答申をいただくという形で進めたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>
野口会長	<p>ではこれもちまして第2回安堵町総合計画審議会を閉会いたします。 お疲れさまでした。</p>
一同	<p>ありがとうございました。</p>

終了:午後3時10分頃